

# 第33回かばらふれあい川柳

## 課題「かばら」 選 きよし

【秀】 若い芽を孫に重ねて水をやり

【評】 若い芽もやがて枝葉に花も実も 金子敏子

【秀】 寝め言葉若いですねがキーワード

【評】 お若いの殺し文句に乗る不覚 小野昌子

【準】 Tシャツは娘のおさがりです返る

【評】 ペアルック親娘楽しむショッピング 平野千世子

【準】 メロドラマ見る妻僕はジヨギングへ

【評】 ジヨギングで若さを保つ自己管理 野島光三郎

【準】 若い頃祖父母に姑も支えた身

【評】 わたくしの若さが姑の癪に触れ 五岩ちえ

荒む世に気持ちだけでも若く持ち

【評】 やりきれぬ世情若さで撥ね返す 嶋田すゑ子

戦争で損をしました若い年

【評】 青春を国に捧げたロスタイム 坪井 由

若いのお溜息つかず胸を張り

【評】 自負をする若さ強調するバスト 戸村末野

髪染めて若くなつたと拍手され

【評】 髪染めて居間の空気もリフレッシュ 木村芳子

定年の会話は若い夢ばかり

【評】 定年後趣味で青春翔んでいる 松井とよ子

自分だけ若いつもりのが夫

【評】 気持ちだけ若い夫を立てて置く 中西和子

居酒屋で若いと言われさすおチヨコ

【評】 落しどころ突かれ徳利をせしめられ 弓 正幸

川柳志脳年令は年とらさず

【評】 運動会孫に引かれてゴールイン 早乙女健志

次回の締め切り日は十二月五日です

次の課題は「朝」と「時事」全般です 添削あり

例句「朝」 朝市に農の手塩が彩られ

例句「時事」 美しい国より嘘のない政治 きよし

◎はじめての方も歓迎、お待ちしております。 ◎秀句には賞呈あり。 ◎投句の際には住所、氏名を書いてください。

◎投句用紙は自由です。(二句以上) ◎蒲原診療所の受付に投句箱を置きかえました。ご注意ください。

◎郵便での投句も受け付けます。官製はがき封書どちらでも結構です。

◎締め切りは 12月5日です。 あて先 〒120-0003 足立区東和3-4-15 蒲原診療所内 友の会事務局



# 課題「旅」

【秀】

秘境ほど平家伝説よく似合い

〔評〕 落人の里も時代の湯に映える

早乙女健志

【秀】

旅の宿アバンチユールも少しあり

〔評〕 冒険も期待に終わる旅の朝

平野千世子

【準】

歩くのが好きでランプの宿に着き

〔評〕 健脚が自慢秘境の湯に浸かる

松井とよ子

【準】

錦秋に包まれたくて旅に出る

〔評〕 焦がれてた錦秋ギユツと独り占め

金子敏子

【準】

蜜蜂が車にのって花の旅

〔評〕 蜜蜂はいいな花から花の旅

野島光三郎

人生は喜怒哀楽の旅路かな

〔評〕 樂園は凸凹道の果てにあり

小野昌子

チャンネルをまわせばどこか旅と食

〔評〕 チャンネルに感謝毎日グルメ旅

嶋田すゑ子

秋晴れについて出たくなる小旅行

〔評〕 秋晴れの飛行機雲が誘う旅

木村芳子

テレビから映る景色に誘われて

〔評〕 旅の虫テレビの景色放つとけず

中西和子

旅の郷振り返えさせる赤トンボ

〔評〕 湯煙りの郷に迎える赤トンボ

野口昭司

懐かしく二人の旅を夢に見る

〔評〕 ハネムーンなぞる幸せハネムーン

ろ 正幸

旅めぐりテレビ画面で癒される

〔評〕 名優とテレビ画でめぐる旅

戸村末野

ガソリンが上がって旅もままならず

〔評〕 特措法旅の足にも触れてくる

坪井 由

旅行好き今はテレビで思い出に

〔評〕 思い出に更ける旅番組の中

立岩ちゑ